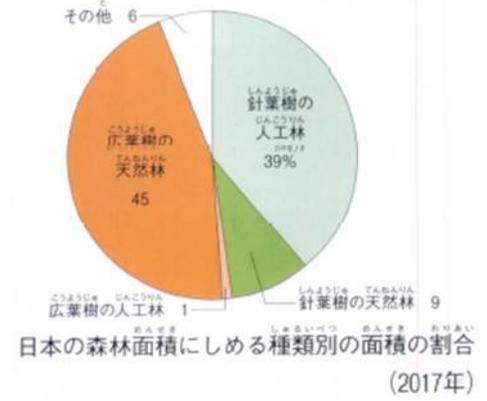
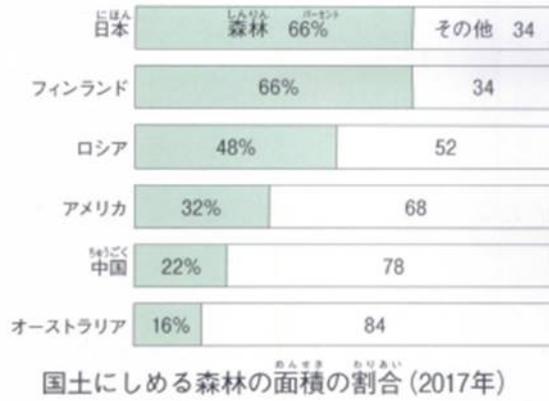


豊かな日本の森林



日本の国土の約(1...分数で)が山地で、約(2...分数で)が森林です。
 また、森林のできかたで分けると、自然の力で育った(3...?林)と、人が苗木を植えて育てた(4...?林)に分けられます。
 また、木の種類で分けると、杉・ひのきなどの葉の細い(5...?樹)と、シイ・カシ・ブナなどの葉の広い(6...?樹)に分けられます。



すぎの葉 (針葉樹)



ぶなの葉 (広葉樹)

戦後は、焼け野原となった日本を復興するため、国の政策で、成長が早い針葉樹を植えた人工林がつくられてきましたが、近年は広葉樹が植えられています。

地中に深く根をはって、水をたくわえたり、土砂崩れや洪水を防いだり川や海の植物プランクトンを育てたりする広葉樹のはたらきが分かってきたためです。

こうしたことから森林は(7...?の?)といえます。



そして、人間の生活に必要な森林は(8...?林)として国が保護し、切り出されることがないようにしています。

中(写真)は、砂の害を防ぐための(9...?林)で、その右(写真)はからっ風を防ぐ屋敷森とよばれる(10...?林)です。
 また、森林の木々は人の健康に良いといわれる物質を出しており、森林の空気を浴びる(11...?浴)などにも利用しています。さらに、昔から人々の生活に森林は深くかかわっており、食事をつくるときの燃料にする薪や炭などの燃料をつくる木は、集落近くの(12...?山)からとっていました。

三大美林とは、青森県の(13)・秋田県の(14)・長野県の(15)のことで、良質な木材として知られています。ほかでは奈良県の(16)があります。



また、世界自然遺産に登録されている青森県と秋田県の県境にある(17...?山地)のブナの原生林、同じ世界遺産の鹿児島県の(18...?島)にある屋久杉の原生林が知られています。

さらに、人々が土地などを買い取って、その美しい自然環境や歴史的な建物などを守る運動を(19...カタカナ)といいます。埼玉県狭山丘陵にある(20...?の森)などがそれです。



日本の林業

森林を育てるにはふつう 50 年～60 年もかかるため根気のいる作業が必要です。

間伐 下草刈り 枝打ち 伐採

<p>①畑に種子をまいて3～4年かけて苗木を育てます。</p>	<p>②山はだに苗木を植える植林をします。</p>	<p>③4～7年目には、木の成長をさまたげる下草をとる(21...作業名)をします。</p>	<p>④20年目には節のない木材をつくるために下枝を切り落とす(22...作業名)をします。</p>

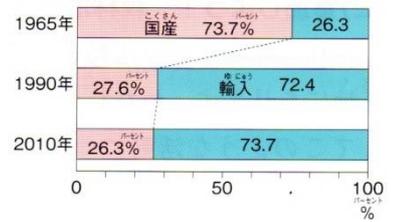
⑤20年目以降には日当たりをよくするために成長の悪い木を切る(23…作業名)をします。右下は、(23)した木を使ってつくられたものにつけられるマークです。

⑥50~60年目によく、成長した木を切り出す(24…作業名)がはじまります。

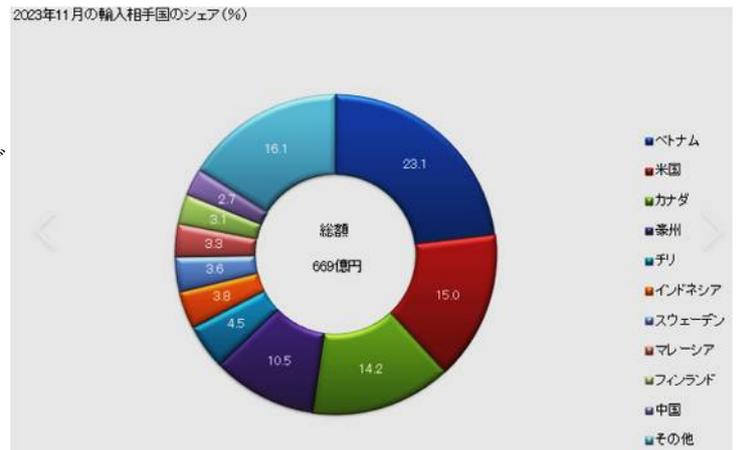
⑦やっと積み出せるようになります。



しかし、家を建てるための木材にするには生木を乾かす作業が必要なため、さらにあと数年もかかります。このように、林業は仕事もきびしくて得られる収入も少ないため、農業や水産業以上に後継者(後つぎ)が不足しています。そのため、山村では(25…65歳以上の人が増えること)と(26…人口がかなり減ること)が進んでいます。林業で働く人は6万人ほどで、ここ60年間で約7分の1に減りました。



さらに、外国産の木材の方がかなり安いために国産のものは売れない状態が続いています。木材の輸入相手国は、(27…外国名)やアメリカ、カナダなどです。



新しい技術

うすく切った木材を特別な方法で組み合わせた(28…アルファベット)という建築材が世界的に広まっています。壁や床などに使うことができ、コンクリートよりも軽くて、あつかいやすいため、日本でも木造のビルなどが建設され始めています。



写真は壁や天井に(28)を用いて建てた小学校です。

燃料としての役割

製材工場で出た木のくずや、森林にあった枝や木を燃料にして、(29…カタカナ)発電を行っているところがあります。資源を無駄にせず、林業の発展につながる試みです。

